

令和6年度



品川コミュニティ・スクール

成果事例集



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

～将来に思いをはせて～

## 城南小学校 150 周年記念ドリームジョブ

### 事業の背景・目的

- ・毎年恒例のドリームジョブ、今年度は 150 周年ということで記憶に残る企画にしたいと卒業生にお声がけし講師として参加していただいた

### 事業の概要

- ・地域で様々な仕事に就いている方々を講師としてお迎えし話を聞くことで職業について興味をもち、自分の将来について考え、実現させる具体的な方法を学ぶ

### 特徴および工夫した点

- ・卒業生を講師に招いたこと。
- ・自分の先輩方がどうやって今の職業についたのか等、具体的なプロセスを聞くことができた

### 成果

- ・事前授業で講師の方の職業を調べ  
事後授業では、聞いた話の内容をまとめ、発表することができた

### 今後の展望

- ・聞いたこともないようなたくさんの仕事もあり、お話を聞くことで更に知識も広がるのでこの事業は継続していきたい



### 児童・生徒の感想

自分の安全をしっかり守れるようになって CA さんとおなじように人の命も守れるようにしたい(日本航空株式会社様宛の感想文より抜粋)

#### 学校紹介

学校名 品川区立城南小学校  
校長名 三浦 公平  
住所 品川区南品川 2-8-21  
電話 03-3471-7919  
URL <https://jonan-es.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 29 年度  
登録ボランティア数 45 名  
学校地域コーディネーター 松澤 栄里子



分類 その他（地域連携）

## 「よりよい浅間台小学校にしていけるためには」 品川コミュニティ・スクール DAY 実施

### 事業の背景・目的

昨年度のコミュニティ・スクール DAY では児童が話し合った本校の課題とその解決策について、校区教育協働委員、保護者から意見、助言をいただいた。今年度はその内容を深め、課題解決に向けてさらに行動できるよう、全校児童と一緒に考えられる機会とした。

### 事業の概要

品川コミュニティ・スクールに関わっている校区教育協働委員・教職員・児童・保護者・地域住民が熟議を通して、品川コミュニティ・スクールの充実を実感、アピールするとともに、参加者が今後の地域と学校の在り方を検討する機会とする。

### 特徴および工夫した点

学級会方式で5・6年児童が進行、発表、記録を行ったことで、1～4年児童からも多数の意見、質問が出された。その後、校区教育協働委員、保護者からも助言いただき、活発な意見交流を行うことができた。

### 成果

本校の課題解決のために5・6年児童だけでなく、全校児童で考える機会となり、意識が高まった。

### 今後の展望

課題解決の取組については、児童が考えた方法を続け、次年度以降も改善されるまで行っていく。

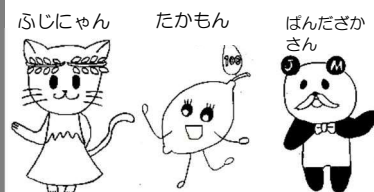
### 児童の感想

「自分から挨拶したい」、「廊下を走っている人がいたら声をかけたい」、「毎日の清掃をしっかりとやりたい」など、今後の行動変容につながる感想が多数あった。



### 学校紹介

学校名 品川区立浅間台小学校  
校長名 谷脇 仁  
住所 品川区南品川 6-8-8  
電話 03-3474-2727  
URL <https://asamadai-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 29 年度  
登録ボランティア数 34 名  
学校地域コーディネーター 北見 明子



浅間台小学校  
開校 100 周年記念キャラクター

分類 学習支援

～ひとりひとりが大切な存在なんだよ～

小学生と赤ちゃんとのふれあい事業

事業の背景・目的

- ・児童が赤ちゃんとのふれあい、育児体験をすることで、赤ちゃんを愛おしく思う心を育む。
- ・命の誕生の過程、乳児の成長・発達を知り、命のすばらしさを学ぶ。
- ・一人一人が大切な存在であることを体験し、自己肯定感の醸成を図る。

事業の概要

- ・助産師さんから、命の誕生の過程、乳幼児の成長・発達の話画像を見ながら聞く。
- ・お人形を使い抱っこの仕方、妊婦ジャケットの着用で、妊娠時の大変さを体験する。
- ・赤ちゃんとの交流、お母さんに育児で大変なことや、嬉しかったことなど質問する。

特徴および工夫した点

- ・コロナ禍では中止していたため、昨年度より再開した。三ツ木児童センターの職員の方との打ち合わせをしっかりとし、7月と12月の計2回実施した。当日はファシリテーターの方もたくさん来てくださり、子どもたちの手助けをしていただいた。子どもたちにはマスクとエプロンの着用を徹底した。

成果

- ・赤ちゃんとのふれあっている子どもたちの顔がとても真剣で、小さい命を大切に考えていると思った。穏やかな気持ちになっていた。

今後の展望

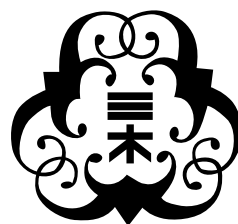
- ・三ツ木児童センターの職員の方と連携を取りながら、今後も5年生を対象とした赤ちゃんとのふれあいを大切にしていきたい。



児童・生徒の感想

- ・赤ちゃんがとてもかわいかった・2回目に来た時歩けるようになっていた
- ・今度児童センターで会えたらまた遊んでみたい

学校紹介 学校名 品川区立三木小学校  
校長名 高田 大  
住所 品川区西品川3丁目16番28号  
電話 03-3491-0404  
URL <https://mitsugi-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 90名  
学校地域コーディネーター 長井 純子



分類 その他（地域連携）

## ごてんやま夏祭り～校庭花火大会～

### 事業の背景・目的

火気の使用が禁止された公園が多く花火を行うことができないため、近隣住民の協力を得て、地域の子どもたちの夏の思い出づくりのため校庭で夏祭りを開催した。

### 事業の概要

ジュース、お菓子、輪投げ、射的、どじょうすくいなど、在校生や卒業生を中心に企画運営を行い、実際に販売員としてブースで接客体験などを行う夏祭りを開催。校庭、体育館、各教室で催しを行い、夜にはキャンプファイヤーや、剣舞会による演舞、花火を校庭で行った。

### 特徴および工夫した点

夏祭りを盛り上げる企画を在校生と卒業生で話し合うことすすめた。安全に配慮するため保護者ボランティアや地域企業、消防団の協力を得ながら行った。

### 成果

在校生と卒業生が一緒に企画することで学校と地域のつながりが一層深まったと感じた。



### 今後の展望

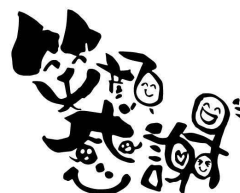
保護者、在校生、そして卒業生が一体となり学校で開催するお祭りを企画することで地域の力をつけたい。

### 児童・生徒の感想

- ・自分が考えたものが売れたときはうれしかった（小4女子）
- ・家族で花火ができてたのしかった（小2男子）

#### 学校紹介

学校名 品川区立御殿山小学校  
校長名 宮崎 朋子  
住所 品川区北品川 5-2-6  
電話 03-3441-0814  
URL <https://gotenyama-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 95名  
学校地域コーディネーター 土屋



分類 その他（行事支援）

## ～自分たちがつくる運動会～

### コミュニティ・スクール DAY

#### 事業の背景・目的

昨年度、5年生でコミュニティ・スクール DAYに参加した児童が、今年度は6年生として「自分たちがつくる運動会」を成功させるため、また、継続的实施を目指し5年生も参加し、校区教育協働委員と協議した。

#### 事業の概要

10月：競技内容や係活動について最終プレゼン 11月：運動会実施 12月：運動会の振り返り、5年生は来年度の運動会に向けての意気込みや意見の発表

#### 特徴および工夫した点

- ・昨年度は代表者のみ会場、ほか児童は ZOOM で教室からの参加だったが、今年度は、全員が体育館に集まり、代表以外の児童も挙手し発言しやすい環境で行った。
- ・学校公開日の授業内に設定し、保護者も参観した。
- ・事前に学年での話し合い時間を設け、コミュニティ・スクール DAY 当日は時間を短くした。

#### 成果

ほぼ6年生が運動会の運営を仕切り、大成功に終えることができた。どの学年の児童も「楽しかった」「白熱した」と感想が上がり、児童も教職員もスローガンに向けて一致団結できた。

#### 今後の展望

5年生が引継ぎ、来年度も同じテーマで協議の予定。6年生の意見を間近で聞いた5年児童が、伝統を受け継ぎつつも新しいアイデアで運動会を作れるよう支援していきたい。また、より地域や保護者が関われるよう、討議内容を公開し参観できるよう設定したい。



#### 児童・生徒の感想

- （6年生）皆さんに感謝しながら、最高の運動会にしたい。みんなを感動させてやる！任せてもらえたことが自信になった。
- （5年生）6年生をこえられるような、楽しい運動会を考えていきたい。

#### 学校紹介

学校名 品川区立城南第二小学校  
校長名 三浦 一輝  
住所 品川区東品川3-4-5  
電話 03-3471-7481  
URL <https://jonan2-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 86名  
学校地域コーディネーター 五月女 祥子



## 分類 学習支援

# 地域や学校の良さを、後輩に伝えていきたい！

## 未来に届け！城二魂プロジェクト

### 事業の背景・目的

校舎の建て替えやコロナの影響で、学校が変わってしまう不安や学校と地域の隔たりを感じていた6年生が、卒業前に地域や学校にかかわってくださる皆さんに「城二の良さ」をインタビューをして、その内容をまとめ、後輩たちに伝えたいという希望からプロジェクトが始まった。

### 事業の概要

学校周辺の商店街や公園で、近所に住んでいる方にインタビューを行った。また、校区教育協働委員、PTO 会長や役員、ボランティア、町会の代表、卒業生などを教室に招き、「城二小の良さ」や「どのような想いで学校と関わっているか」などの話をうかがった。児童はインタビューの内容をポスターにまとめ、学習発表を行った後、後輩に渡し、新校舎に掲示する。

### 特徴および工夫した点

学校周辺のインタビューでは、長年地域にお住まいの方々からお話をうかがえた。また、広範囲で活動するために保護者ボランティアを依頼し、保護者にも児童の想いを知ってもらった。

対面、ZOOM、メールといった参加方法を準備し、様々な立場の方をお招きし、普段見守ってくださっている方と直接話をすることができた。

### 成果

- ・自分の住んでいる地域や学校の良さを見直すことができた。
- ・地域の皆さんに支えられながら生活していることに気付いた。
- ・城二小の伝統を引き継ぐことと、新しいことを取り入れることの大切さを再確認し、それを後輩に伝えることができた。

### 今後の展望

「コミュニティ」を理解した6年生が、卒業後も、地域のイベントに参加してまちを盛り上げたり、母校の手伝いをしに来てくれるよう、情報共有や呼びかけを続けていきたい。

### 児童・生徒の感想

学校や私たちのことを、客観的に見てくださっている方々からお話が聞けて良かった。「城二小の良いところを変わず続けてほしい」と言われてうれしかったし、城二小や地域のことを誇りに思えた。



### 学校紹介

学校名 品川区立城南第二小学校  
校長名 三浦 一輝  
住所 品川区東品川 3-4-5  
電話 03-3471-7481  
URL <https://jonan2-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 29 年度  
登録ボランティア数 86 名  
学校地域コーディネーター 五月女 祥子



分類 学習支援

## みんなで植えよう、未来のごはん！

### 5年生 田植え・稲刈り体験

#### 事業の背景・目的

今年度も、令和4年度に完成した第2グラウンド横の【水田】を活用した米作りに挑戦した。実際の田植えを体験することで、教科書だけでは得られない理解を深め、自らの手を動かし作物を育てる過程を体験することで、責任感や達成感を育てることを目的とする。

#### 事業の概要

5年生の社会科学習の一環として、【水田】での米作りに挑戦。水田に水を張り、丁寧に土をかき混ぜ、土の表面を平らにする作業（代掻き）を行った。教育委員会指導課学校地域連携係の宮原先生より稲の苗をいただき、直接ご指導のもと、数本の稲の束を植えていった。

#### 特徴および工夫した点

スズメ対策として、稲の周りに園芸用の支柱をたて、隙間がないように網を張った。夏季休業中の稲の生長を保護者ボランティアが見守り、害虫を取り除いたり、水を入れ替えたりした。稲刈りは、児童の安全を考慮して「鎌」でなく「園芸ばさみ」を使用した。

#### 成果

昨年度は鳥類もしくは害獣の被害があり、稲刈りをする事ができなかった（被害が見られたため全滅する前に大人が刈り取った）。今年度は【代掻き・田植えから収穫まで】一連の体験をすることができた。

#### 今後の展望

次年度は、【脱穀、粳摺り（もみすり）】まで子どもたちが体験できるような活動方法を模索し、さらに「試食」まで学習を展開できるようにしたい。



#### 児童の感想

代掻きは水が冷たくてびっくりしたけれど、土・泥の感触が楽しかった。自分で植えた稲を刈り取れてうれしかった。ごはんを残さず食べようと思った。

学校紹介 学校名 品川区立第一日野小学校  
校長名 大関 浩仁  
住 所 品川区西五反田 6-5-32  
電 話 03-3492-6258  
URL <https://hino1-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 29 年度  
登録ボランティア数 57 名  
学校地域コーディネーター 出口 智子



分類

学習支援 環境整備支援・その他（行事支援 働き方改革 地域連携 一貫プラン 他）

～～～ みんなで力を合わせて課題解決！ ～～～

## 5・6年生 プログラミング教室

### 事業の背景・目的

自分が意図した活動を実現するために、どのような順序で動きを組み合わせるかなどを試行錯誤しながら論理的に考えることができるよう、プログラミング教室の導入を検討した。1学年4クラス約120名の児童に授業を実施できる企業・団体を探すことは難しかったが、3・4年生、5年生、6年生と実施してもらえる団体を見つけることができた。

### 事業の概要

5年生が運送会社の「最適なルートを見つけ出す」という課題解決に挑戦する、センサーロボットを使ったプログラミング教室、6年生が指定されたコース通りにトイドローンを飛行させる、専用タブレットを使用したプログラミング教室を実施。

### 特徴および工夫した点

100名以上の児童にプログラミング授業ができる企業・団体を探し、講師を多数派遣してもらって、4～5名のグループで課題に取り組めるようにした。5年生は1クラスずつできるよう、2日間にわたって実施していただいた。

### 成果

児童はITやデジタル技術、プログラミングが自分たちの生活を便利に、豊かにしていることを知り、仮説をたて検証することを繰り返し、楽しみながらプログラミング的思考を学ぶことができた。

### 今後の展望

3～6年生で毎年プログラミング教室を実施することで、身近な行動を順序立てて考えるプログラミング的思考を育んでいきたい。

### 児童・生徒の感想

自分で考えたものが目の前で実際に動く様子を見てとても楽しかった。考えた通りに動いた時はとてもうれしかった。自分が思った通りにできるまで何度でもやりたいし、いろいろな方法を試してみたい。



### 学校紹介

学校名 品川区立芳水小学校  
校長名 高木 圭一  
住所 品川区大崎 3-12-22  
電話 03-3491-1555  
URL <https://school.cts.ne.jp/hosui/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 157名  
学校地域コーディネーター 清水 真由美



クスク くすじい

分類 学習支援（行事支援 他）

キャッチコピー 共生社会への気づきや学びの機会を提供する

成果事例名称 日本赤十字社 加盟校ならではの学び

### 事業の背景・目的

探究学習を進めていくにつれて、机上の学習だけではなく、自分たちが伝えるためには体験をしてみたいという声が児童からも教員からもあがっていた。

### 事業の概要

探究学習発表会に向けて子どもたちが掲げた課題や問いへのヒントになる体験をするため、資材をお借りして学年全員が体験することができた。

### 特徴および工夫した点

高齢者疑似体験、妊婦疑似体験、視覚障がい者疑似体験、車椅子体験、ポッチャなど必要な体験や学習を行えるようコーディネートを行った。

### 成果

各疑似体験やレクチャーを通して、探究学習への意欲や学びが深まった。



### 今後の展望

新年度が始まったら直ぐに教員に青少年赤十字加盟校について周知し、探究学習だけではなく様々な学習に活かしてもらいたい。

### 児童・生徒の感想

- ・探究学習で学んだことを発表する際には、疑似体験で体験したことや感想を多くの人に伝えたいと思う。
- ・街や駅で点字ブロックを見かけたら、塞がないようにしたい。

#### 学校紹介

学校名 品川区立第三日野学校  
校長名 松本 寛  
住所 品川区東五反田 1-19-19  
電話 03（3441）6452  
URL <http://school.cts.ne.jp/hino3/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 29 年度  
登録ボランティア数 164 名  
学校地域コーディネーター 河内裕子



分類 授業支援・その他（地域連携）

## キャッチコピー 10年、20年、30年とつづく三日野文化 成果事例名称 茶道教室 ～和敬清寂・一期一会～

### 事業の背景・目的

三日野児童と茶道との出会いは平成16年度のアメリカンスクールとの交流にあたり、当時保護者であった茶道講師今井先生が授業補助を引き受けてくださったことがはじまり。平成17年度から茶道クラブ、平成18年度から市民科茶道教室と、よりよい市民科学習を目指して継続して今井先生が授業を行ってくださっている。

### 事業の概要

- ・ 市民科文化創造領域 市民科「礼儀の大切さ」 日本文化の礼儀作法を知る。
- ・ 3年生と4年生、2年連続で茶道授業を体験する。

### 特徴及び工夫した点

- ・ 児童の様子実態をよく知っていただいている講師による授業が三日野の伝統・文化となっている。
- ・ 和室での茶道授業にあたり、講師や担任と打ち合わせを行った。

### 成果

- ・ 和室内で本物の設えを体感し、挨拶、言葉遣い、立ち振る舞い、姿勢を味わうことができる。
- ・ 思いやりの態度や感謝の気持ちを育む時間となり、礼儀の大切さに気が付くことができる。



### 今後の展望

三日野の伝統として続いている和室での茶道授業を続けていくために、ボランティア派遣をつづける。

### 児童・生徒の感想

- ・ 卒業生がボランティアさんで手伝いにきてくれ嬉しかった。私も卒業したら茶道ボランティアをしたい。
- ・ いつもの和室の空気が違った。クラスみんなや先生とお茶をきちんといただけて嬉しかった。
- ・ 茶道で学んだように、普段から接する相手に対して大切に思えるようになりたいと思った。

### 学校紹介

学校名 品川区立第三日野小学校  
校長名 松本 覚  
住所 品川区上大崎 1-19-19  
電話 03-3441-6452  
URL <http://school.cts.ne.jp/hino3/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 164名  
学校地域コーディネーター 河内裕子



分 類 その他（地域連携）

キャッチコピー 町会・自治会と学校の絆の再確認

成果事例名称 この地域で共にある 町会と小学校

### 事業の背景・目的

コロナ禍を経た今、町会と小学校の絆を再認識する場面も増えてきた。しかし、保護者・児童の中には町会について何も知らないという声も増えている。第三日野小学校は学区内に 16 町会と多くの町会が存在していることも周知していきたい。

### 事業の概要

大崎第一地域センターから提供していただいた「大崎第一地区 町会・自治連合会」パンフレットを新入生保護者全員に配布をした。

### 特徴および工夫した点

2 月の新入生保護者会にて学校長よりパンフレットと内容について説明。ただし、町会への加入促進が目的ではないことも伝えた。

### 成 果

入学前に説明することで、入学式に来賓として町会の方が列席する意味合いもご理解いただけれると思う。

### 今後の展望

大崎第一地域センターから引き続き新入生分を提供していただき、いずれ三日野の保護者全員が町会の存在や学校との関わりを知っている状態にしたい。



### 児童・生徒の感想

今回児童は直接関わっていません。今後、コミュニティ・スクール DAY などで児童にも地域の町会や自治会について紹介していきたいです。

#### 学校紹介

学校名 品川区立第三日野学校  
校長名 松本 寛  
住所 品川区東五反田 1-19-19  
電話 03 (3441) 6452  
URL <http://school.cts.ne.jp/hino3/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 29 年度  
登録ボランティア数 164 名  
学校地域コーディネーター 河内裕子



分類 学習支援

## 地域でしごとにチャレンジしよう！

### 2年生 生活科 おしごとたいけん

#### 事業の背景・目的

生活科「しごとにチャレンジしよう」の単元を実施。仕事の楽しさや難しさ、場に応じた適切な言葉づかいや行動に気づき、地域の人々の思いに心を寄せて取り組むことを目標とした。

#### 事業の概要

本校の近隣にある不動前駅通り商店街の商店、本校が連携している施設の児童センター・保育園等、16か所に依頼して、2年生が仕事を体験した。

#### 特徴および工夫した点

コロナ禍以前は3年生で実施していたが、今回は2年生が初めて実施、また児童数が多いことから受け入れについて事前にアンケートをお願いして、1度に2グループ可能、或いは授業を実施する2日とも受け入れが可能か等を把握して、無理がないよう計画した。

#### 成果

2年生は緊張した様子も見られたが、様々な仕事を体験をさせてもらったため、真剣に取り組んだ。受け入れ先からも楽しかったと好評だった。

#### 今後の展望

この授業を通じて本校児童と地域の方々の間に信頼関係が生まれ、よりよい地域社会を目指すことができる。



#### 児童・生徒の感想

お会計をレジの機械を使って頑張ってやった。店員さんは同じ仕事を頑張っていてすごいと思った。今度行ったら笑顔で挨拶したい。

#### 学校紹介

学校名 第四日野小学校  
校長名 萩原 忠幸  
住所 西五反田 4-29-9  
電話 03-3491-1281  
URL <https://hino4-es.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 100名  
学校地域コーディネーター 清水 陽子



分類 環境整備支援

## 地域にアピール

### 掲示ボランティアによる掲示版装飾

#### 事業の背景・目的

玄関前の掲示板をもっと地域に見てもらえる掲示板にしようと、昨年からアシスタントコーディネーターと掲示板の装飾について考え、ボランティアを立ち上げる準備をしてきた。今年度初めに掲示ボランティアという形で募集して活動を開始した。

#### 事業の概要

毎月末に季節に合った掲示板の装飾をボランティアが行う。

#### 特徴および工夫した点

今年度は、取り掛かりやすいように、昨年の装飾を利用して、少しだけ飾りを変えたり、付け足したりした。活動しやすいように装飾作業で集まった日に次回の日程を決めた。

#### 成果

校門の掲示板の前で立ち止まって読んでいる人をよく見かけるようになった。また、同窓会や地区のお知らせも掲示を依頼されるようになった。

#### 今後の展望

慣れてきたので来年度はボランティアに装飾デザインを考えてもらったり、月ごとの担当を決めて年間計画ができるとよいと思う。



#### 児童・生徒の感想

(児童・生徒の感想) 広報委員会の報告が地域の人に見てもらえてうれしい。

#### 学校紹介

学校名 品川区立大井第一小学校  
校長名 吉川 信次  
住所 品川区大井 6-1-32  
電話 03-3771-5240  
URL <https://school.cts.ne.jp/oichi/index.html>  
品川コミュニティ・スクール設置年度平成 30 年度  
登録ボランティア数 105 名  
学校地域コーディネーター 長沼 さおり



## 分類

# 鯨浜小学校 読み聞かせ・図書室装飾ボランティア

## ～子どもたちの想像力と感性を育てる～

### 事業の背景・目的

読み聞かせによって、本への興味を持たせ、子供たちの想像力と感性を育てる目的で行っています。季節に合った装飾と読んだ本を展示して借りられるようにしています。

### 事業の概要

毎月1回、1・2・3年生を対象に、朝の15分間で保護者や地域の方々による読み聞かせを行っています。図書室装飾は月2～3回の活動をしています。

### 特徴および工夫した点

読み聞かせが終わった後は、読んだ本の記録や感想を書きながら、ボランティアさん同士で情報交換をしたり、次回に向けてのミーティングも行っています。

### 成果

鯨浜小学校はコロナ禍でも読み聞かせだけは継続してきて、子供たちの本を読む冊数もかなり増えました。



### 今後の展望

低学年の保護者に向けたボランティア募集活動を企画し、対象学年を増やしていきたいです。

### 児童・生徒の感想

とても真剣に聞いていて、楽しい場面では、声があがるほど盛り上がるので、ボランティアさんもやりがいを感じているようです。

#### 学校紹介

学校名 品川区立鯨浜小学校  
校長名 中村 英代  
住所 品川区東大井 2-10-14  
電話 03 (3765) 2844  
URL [sameshou.gakkousien@gmail.com](mailto:sameshou.gakkousien@gmail.com)  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 99名  
学校地域コーディネーター 河出賢美



鯨浜小学校  
シャークビーチ  
ファミリー

分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## 子どもたち自身で完結できる学習

### 1年生 朝顔リースづくり

#### 事業の背景・目的

毎年別々に学習をしていた「朝顔栽培・観察」と廃棄予定のさつまいものつるを利用する「リースづくり」を「朝顔」に一体化させることにより、SDGsの目標『6 安全な水とトイレを世界中に』『11 住み続けられるまちづくりを』『12 つくる責任 つかう責任』『15 陸の豊かさを守ろう』の達成を児童たちに身近な行動として感じてもらうことを目的とした。

#### 事業の概要

学校休業日の水やりや、リース作成時のサポートをボランティアへ依頼。

#### 特徴および工夫した点

朝顔を育てることにより SDGs15 を意識させ、雨水を利用することで SDGs6 を達成。道行く近隣の方々にも朝顔を愛でいただきたいと歩行者に見やすい道路側で栽培を行い（SDGs11）、育てた朝顔のつるでリースを作り、種は来年度の入学予定者に配布することによって SDGs12 を達成。それにより1年生の子どもたち自身で完結できる持続可能な学習にした。

#### 成果

自分たちが育てた朝顔がリースとなり、児童たちの達成感につながった。水やりからも手伝ってくれたボランティアにも SDGs 達成をより身近に感じてもらうことができた。



#### 今後の展望

種まきの段階からボランティアに手伝ってもらいたい。

#### 児童・生徒の感想

「種が付いたままでリースが作れて面白かった。」

「自分が育てた朝顔でリースが作れてうれしかった！」

学校紹介 学校名 品川区立山中小学校  
校長名 尾上 佐智子  
住所 品川区大井 3-7-19  
電話 03-3772-3006  
URL <https://yamanaka-es.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 2017 年度  
登録ボランティア数 38名  
学校地域コーディネーター 三原 美奈子



分類 その他（行事支援）

社会を知るだけじゃない!プロに対する提案

## グッズ開発子ども会議

### 事業の背景・目的

つくって（株）からご提案をいただき今回で3回目の体験型授業。子どもたちが興味を持ち、しかも社会に貢献できるテーマを据えて、活動を工夫し全員で考え取り組む。

### 事業の概要

東京のプロサッカーチーム EDO オールユナイテッドの応援グッズを考える。どんな物だとファンが買いたくなるか応援が盛り上がるかを自分の体験も踏まえてデザインし、スケッチしたものを全員で見ながら話し合う。チームから監督と広報の方もいらした。

### 特徴および工夫した点

本来なら実際に商品にしたものを販売体験するところまでができれば実感が伴うがそこまでの時間が取れないので、事前にグッズのアイデアを考えて絵に描き、授業ではそれをスクリーンに投影しながら全員がプレゼンした。質問や意見もそこで受け付けた。

### 成果

工夫を凝らしたアイデアが次々と沸き、それに触発されてさらにアイデアが生まれるという活発な好循環が見られた。実施後のアンケートでは楽しかった、またやりたいという意見が96%を超えた。



### 今後の展望

実際にグッズが作られたらそれを持って応援できれば地域の活性化にもつながり、成果が実感できて楽しくなると思う。また、魅力的なプレゼンとはどういうものかを考えるよいきっかけになった。

### 児童・生徒の感想

今までにないようなものを発明するのが楽しい。発表するのは恥ずかしいけどみんながいいねと言ってくれたのが嬉しかった。アイデアを絵で発表できるのがみんなすごいなと思った。

#### 学校紹介

学校名 品川区立 立会小学校  
校長名 滝淵 正史  
住所 品川区東大井4丁目 15-9  
電話 03-3474-3424  
URL tachiai-es.shinagawa.andreacher.jp  
品川コミュニティ・スクール設置年度 2018 年度  
登録ボランティア数 226 名  
学校地域コーディネーター 梅内 雪江



立会 T シャツ背面デザイン

分類 学習支援

## 龍馬を知ろう！

### 品川区と高知のかかわり

#### 事業の背景・目的

数年、地域の団体(しながわ花海道)と坂本龍馬授業を行っていたところ、高知県事務所より提案があり高知県の坂本龍馬記念館学芸員と授業を展開する運びとなった。授業の内容については関係者と試行錯誤を繰り返し、3年前から新たな龍馬授業を始めた。坂本龍馬を知る。

#### 事業の概要

高知県事務所(あいさつ・高知県紹介・講師紹介)  
坂本龍馬記念館学芸員(坂本龍馬授業・土佐弁講座)  
しながわ花海道(品川と高知県とのかかわり) 質疑応答

#### 特徴および工夫した点

高知県事務所・坂本龍馬記念館・浜川小学校の三者が協力して事業を成立させるために奔走した。

1年目：時間どおりの授業時間内に収めるため、最後は早口になったり、用意していた内容が話しきれなかったりするなど授業構成が課題となった。

2年目：クラス単位から学年合同の授業に変えることで子どもたちの反応が良くなった。理解度も深まったようだった。

#### 成果

自分たちが住む町が土佐藩とゆかりがあり坂本龍馬像が町や浜川中学校に存在する意味を知った。

この授業から、大多数の考えが正しいとは限らないことや、夢や目標に向かって進むとき、困難さは伴うが自分の信念を貫くことがとても大切だと知ることができたのではないだろうか。

#### 今後の展望

更に興味をもち、より深く理解できるよう内容や進め方を充実させていき、校区中学へつなげていきたい。(中学校ではフィールドワークを実践している。)



#### 児童の感想

面白かった。坂本龍馬はすごい人なのと思った。高知県をもう少し知りたいと思う。立会川と高知が関係あるとは知らなかった。

学校紹介 学校名 品川区立浜川小学校  
校長名 高橋 壮昌  
住所 品川区南大井4-3-27  
電話 03-3761-0530  
URL <https://hamakawa-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 56名  
学校地域コーディネーター 内山 さとみ



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## 3・4・5・6年生 市民科 「ボランティア清掃」

### 事業の背景・目的

ボランティア活動に対する理解を深め、すすんで実践する意欲を育てるため、3・5年生は養玉院、4・6年生は伊藤公墓地に年に一度、ボランティア清掃を行っている。

### 事業の概要

3・5年生が行く養玉院は、写生会でも利用しているので感謝の気持ちで、4・6年生が行く伊藤公墓地は、伊藤博文のお墓という事で、謙虚な気持ちで掃除をしている。

### 特徴および工夫した点

例年、一か月以上前に予約を入れ、掃除をしないようお願いをしている。また、雨天の予備日も事前に打ち合わせをし、必ず掃除ができるように調整している。

### 成果

公益社団法人「小さな親切」運動本部の方から、ボランティア清掃が10年以上続いている事を受けて、感謝状をいただいた。全校朝会時に校長室で、6年生の児童代表が表彰状を受取り、児童はオンラインにて表彰式に参加した。



### 今後の展望

地域の方と一緒にボランティア清掃ができるように各町会の方々との話し合いを進めていく。



### 児童の感想

「きれいに見えたのにこんなに集めた。」「来る時よりもきれいになって嬉しい。」など、成果を喜び、ボランティア活動への意欲を感じる。

#### 学校紹介

学校名 品川区立伊藤小学校  
校長名 齊藤 直彦  
住所 品川区西大井 5-6-8  
電話 03-3771-5331  
URL <http://school.cts.ne.jp/ito-e>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 25名  
学校地域コーディネーター 植本 理恵



分類 学習支援

## 地域のお店を知ろう！

### 2年生 生活科 「町たんけん」

#### 事業の背景・目的

児童が地域にはどのようなお店や施設があるかを知り、実際に働いている人が、どのような仕事をしているかを理解する学習单元。学校地域コーディネーターが、訪問先に依頼・取りまとめを行い、教員の負担を減らすことが目的。

#### 事業の概要

学校地域コーディネーターが、訪問先への訪問依頼・日程交渉。地域の様々なお店や施設に、児童を訪問させていただき、仕事内容や児童からの質問についてお答えいただいた。

#### 特徴および工夫した点

児童が授業時間内で、訪問できるように、学校からできるだけ近いお店へ依頼。インフルエンザ流行に伴い、訪問時の児童はマスク必着とした。当日スムーズに訪問できるように、児童には事前に訪問先への質問内容、質問者を決めて実施するよう教員に依頼。

#### 成果

教員と訪問先の間に入ることで、教員の負担を減らすことができた。地域の方々には、学校地域コーディネーターの理解が得られた。



#### 今後の展望

訪問先のレパートリーを増やし児童がもっと地域とのつながりをもてるようにしていきたい。

#### 児童・生徒の感想

普段は見られない所も見せてもらえて楽しかった。お店の人が朝から頑張っているのがすごかった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立鈴ヶ森小学校  
校長名 守屋 直孝  
住所 品川区南大井 4-16-2  
電話 03-3763-6631  
URL <https://suzugamori-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 28 年度  
登録ボランティア数 75 名  
学校地域コーディネーター 竹下 美加



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援 働き方改革 地域連携 一貫プラン 他）

## 「みんなでよりよいまちをつくろう」

### 5・6年市民科一貫プラン～品川コミュニティ DAY「熟議」

#### 事業の背景・目的

台場小では「地域は学びのキャンパス」をテーマに、1学年から6学年を通じて地域で様々な学習を実施。5・6学年では、品川宿の歴史や文化、目黒川の水辺環境などの地域資源を教材化し、SDGs「11:住み続けられるまちづくり」「14:海の豊かさを守ろう」について探究的な学習に取り組む。また、地域や社会との関わりを考えるきっかけを得、生まれ育った地域への愛着と誇りを養う機会としたい。

#### 事業の概要

学校×地域×地元企業が連携し、5・6年の2ケ年を通じて地域にある歴史資源、環境を歩きながら実際に見て学び、6学年では集大成として、自分たちのまちの「課題」を考え、調べ、自分たちができることを発表する熟議を行う。熟議で得た地域の方々の意見、アイデアからさらに探究を深め、校区教育協働委員、専門家を招き、実現に向けた提案発表を実施した。

#### 特徴および工夫した点

テーマ「みんなでよりよいまちにするために」に沿って、5学年でのまちあるき&目黒川ツアーを振り返り、6学年の東海道歴史探訪の体験学習から見て、感じた課題や問題点を自分の視点で見い出だしていった。また、質問などがあれば、地域コーディネーターがサポートして調べ学習を深めていった。

#### 成 果

探究的な学習の基盤を築き、祭礼、防災、歴史、環境、観光、商店街、公園活用など多岐多様な課題が立てられた。校区教育協働委員、品川区（公園課、環境課、防災課など）、教職員、地域、関連企業など専門家を招いた提案発表会では、12グループ全てが立派にプレゼンし、ゲストティーチャーの専門家から実現化に向けお話をいただくことができた。

#### 今後の展望

子どもたちの意見、提案を地域と連携し実現させることを目指していく。自分たちで考えた仮説を地域のキャンパスで実践できる成功体験をつくっていききたい。

#### 児童・生徒の感想

普段慣れ親しんでいる地域に多くの歴史や文化があることを知った。もっと多くの人に品川宿の良さを知ってもらいたい。目黒川がきれいになってほしい。



#### 学校紹介

学校名 品川区立台場小学校  
校長名 中嶋 英雄  
住所 品川区東品川 1-8-30  
電話 03-3471-3397  
URL <https://school.cts.ne.jp/daiba/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 30名  
学校地域コーディネーター 和田 富士子



分類 学習支援

## 放課後未来塾

### 事業の背景・目的

昨年度までは参加児童を担任の推薦のみにしていたため、未来塾は勉強が苦手な子が通うところという印象があった。

### 事業の概要

毎週火曜日の放課後 2～6年生 27人在籍 指導員 1日当たり 7～8人  
指導員一人当たり児童 3～4人対応

### 特徴および工夫した点

今年度は全校児童に募集案内を配布し、未来塾のイメージアップを試みた。

### 成果

自ら宿題を出して取り組む姿が見られた。

### 今後の展望

今年度は応募が多く、きめ細かい指導ができなかったため、来年度は各学年に定員を設け、個に応じた指導ができるようにしたい。



### 児童・生徒の感想

一人で宿題やるのは難しかったから、先生と一緒にできてよかった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立京陽小学校  
校長名 岩田 環  
住所 品川区平塚 2-19-20  
電話 03-3781-4775  
URL <https://keiyo-es.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 37名  
学校地域コーディネーター 岸 朱実



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## 詩吟って何？

## みんなで歌ってみよう！

### 事業の背景・目的

5年「古典に親しむ」单元の中で授業で習った「春暁」や小林一茶、松尾芭蕉を地域の詩吟を主催している方から学ぶことで、更に深く学ぶことができる

### 事業の概要

講師の方から詩吟の歴史、概要の講義を受けた後に実際に講師の方の歌を聞くその後、子供たちが「春暁」の漢詩で歌をうたう

### 特徴および工夫した点

「古典の世界」を子どもたちに伝えるのに、地域の方で「詩吟」を続けている方がいたことで導入に至った

### 成果

全く予備知識もない中、独特の詩吟のリズムに素直に声を合わせて歌うことができた



### 今後の展望

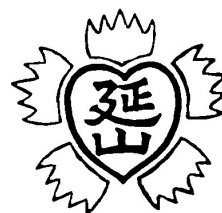
「古典の世界」を学ぶにあたり、地域の方を活用して続けていきたい

### 児童・生徒の感想

先生は簡単に歌っていたけど、いざ自分が歌ってみるととても難しいと思いました。 詩吟の独特な符号にびっくりしました。

#### 学校紹介

学校名 品川区立延山小学校  
校長名 関 拓也  
住所 品川区西中延 2-17-5  
電話 03(3781) 3806  
URL <https://enzan-es.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 H30 年度  
登録ボランティア数 26 名  
学校地域コーディネーター 阿部 多喜子



分類 学習支援（地域連携）

## 4年生・市民科「見つけてみよう私のしごと」

### 事業の背景・目的

仕事は自分のよさを生かせるものであることを知る。  
将来の夢を実現させるためには、目標をもって努力することが大切であることを理解する。

### 事業の概要

ワールドカフェ方式。講師が児童の質問に答える形で、6～7分程度仕事について話を  
する。時間が来たら班ごとに次の講師のところへ移動し、それを五回繰り返す。

### 特徴および工夫した点

本年は、ギター奏者、ピアノ講師、切り絵アーティスト、元CA、保育士、品川区役所  
員の7名を招き、それぞれの職業についての話を聞いた。最後のギター奏者の演奏が  
あり、大いに盛り上がった。

### 成果

質問に答える講師陣の話の掘り下げ方が  
巧みで、児童の表情に楽しさと、驚き  
が見てとれた。

### 今後の展望

来年度以降も、引き続き実施予定。  
保護者や地域の協力者の人材バンク  
も充実させていく。



### 児童・生徒の感想

「知らない話をたくさん聞けて楽しかった。」「夢を叶えるには、あ  
きらめないことが大事だと教わった。」

#### 学校紹介

学校名 品川区立中延小学校  
校長名 中郡裕帰  
住所 品川区中延1-11-15  
電話 03-3781-4016  
URL <http://school.cts.ne.jp/nakanobu/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 H29年度  
登録ボランティア数 30名  
学校地域コーディネーター 田中良平



「ほうっぴー」  
90周年記念  
キャラクター

分類 その他(地域連携)

## “給食”指導への理解を深める 給食試食会の試み

### 事業の背景・目的

校区教育協働委員の方々に本校の給食を試食していただき、最近の学校給食の様子を栄養士から説明してもらい、理解を深めていただく。

### 事業の概要

学芸会当日にこの機会を設定した。子どもたちが給食を食べている様子を見学した後給食を試食した。その後、栄養士が本校の給食について食の安全と特色を説明した。(アレルギー対応や季節の行事・世界の料理を採用した献立等々)

### 特徴および工夫した点

・給食喫食表の人数の締め切り・代金の徴収・9月の校区教育協働委員会においてご案内し11月に実施となった。・献立はカレーライス・レモンサラダ・リンゴ・牛乳(子どもに人気のもの)

### 成果

・試食会を通じて最近の学校給食への理解を深めていただけた。・工夫された献立に感心された。



### 今後の展望

PTAでも試食会をしたいというご意見が出た。保護者も子どもたちとカロリー計算を学べる機会があればという意見もあった。

### 委員の方の感想

・大変美味しく頂けた。・給食を食べる機会は2度とないと思っていたので嬉しい。・工夫が様々されていることを知った。

#### 学校紹介

学校名 品川区立小山小学校  
校長名 森田 佳之  
住所 品川区小山5丁目10-6  
電話 03-3781-0044  
URL <http://school.cts.ne.jp/koyama/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 49名  
学校地域コーディネーター 宮本 庸子



分類 その他（地域連携）

## 大原小学校 CS デイ

### テーマ：『大原小学校児童のあいさつ』について

#### 事業の背景・目的

大原小学校児童は、自分たちがあいさつをしていると認識しているものの、学校内外を問わず、自発的にあいさつをする児童は少ない。児童が家庭・学校・地域のあらゆる場面で、自ら進んであいさつができるよう育成することが目的です。

#### 事業の概要

児童によるあいさつ運動やアンケート結果を通じて、現状や改善点、みんなの意識改革など「なぜあいさつが大切なのか」を児童・学校・地域の皆さんがCS デイの場で考える。

#### 特徴および工夫した点

代表委員が校門に立ちあいさつ運動やアンケートを実施。「あいさつをする意味」「あいさつをした後に起こる気持ち」や「学年による意識の違い」などを推察する。また、実際にあいさつをしている人数を調査し、傾向を分析して熟議の視点とした。

#### 成果

「あいさつ」には様々な形があり、人の心を温かくし、信頼や責任も生まれる。笑顔や感謝を忘れず素敵なあいさつをしたい。  
あいさつの活性化へ向けて、児童は年間を通じて様々な活動に取り組み続けることができた。



#### 今後の展望

あいさつは取り組むことが大切。あいさつ運動などの企画も他校の取り組みも参考に考えたい。

#### 児童・生徒の感想

自分たちが思う以上にあいさつをしていない人が多かったことが悲しかった。まずは自分が「朝のあいさつ」から頑張りたい。

#### 学校紹介

学校名 品川区立大原小学校  
校長名 隈部 洋子  
住所 品川区戸越6-17-3  
電話 (03)3781-4487  
URL <https://school.cts.ne.jp/oohara/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 H28 年度  
登録ボランティア数 50 名  
学校地域コーディネーター 田中裕美子



## 分類 学習支援

プロサッカークラブ『EDO ALL UNITED』ヘグズ・マスコットキャラクターの提案  
ミッション「本物の仕事に挑戦せよ」

### 4年生キャリア型探求学習「グッズ開発子ども会議」

#### 事業の背景・目的

慶應義塾大学 SFC 研究所上席所員 醍醐氏によって立ち上げられた「つながる探求学習プロジェクト」の一環として出前授業を提供、運営している方とつながり、子どもたちが主体的に考え、アウトプットする力を育むために、商品開発のアイデアを考え、企業へ提案する探求体験学習に挑戦した。

#### 事業の概要

事前課題で、本田圭佑さんが発起人のプロサッカークラブ『EDO ALL UNITED』の小学生向けのグッズやマスコットキャラクターを検討⇒当日『EDO ALL UNITED』COOの方によるオリエンテーション⇒個人、友だちとアイデア出し⇒アイデア発表、質疑応答⇒振り返りアンケート

#### 特徴および工夫した点

子どもたちの興味を高め、取り組みやすい流れを構成することは苦労したが、事前アンケートや当日スライドでお客様、競合チーム、自社について研究することでたくさんのアイデアを出すことができた。企業、運営の方と教員との連携がスムーズだった。

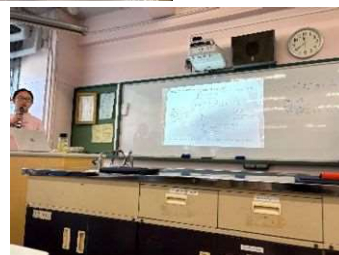
#### 成果

斬新でユニークなアイデアが多く出て、プレゼン能力も高く、お互いの意見を尊重し合う姿も見られ、先方担当者や学校公開で参観していた保護者も感心していた。



#### 今後の展望

学校のニーズに添って、今後も継続して、学年や商品を替えながら探求学習を実施していきたい。教員が積極的に活用できるべく、充実したメニューで働きかけていきたい。



#### 児童・生徒の感想

最初は難しいと思ったけど自分のアイデアが商品化したらすごいな  
と思い頑張りました。友達のアイデアを知ることも楽しかった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立宮前小学校  
校長名 板澤 健一  
住所 品川区戸越 4-5-10  
電話 03-3781-4386  
URL <https://school.cts.ne.jp/miyamae/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 68名  
学校地域コーディネーター 村田 綾香



## 分類

図書 読み聞かせ

# 子どもたちの「想像力」「集中力」向上にも一役！

## 事業の背景・目的

ICT 機器が普及する中、人対人の読み聞かせは子どもの集中力、想像力、文章理解力を養うことができる。これは昔も今も変わらず重要であると考え、これからも続けていく必要性を感じる。

## 事業の概要

年3回の読み聞かせは、6月「あじさい読書週間、10月「どんぐり読書月間」を先生方が担当。ボランティアは1月の「こたつで読書週間」を担当した。

## 特徴および工夫した点

読み聞かせの日を、学年別に6日間で設定した。  
本を読む以外に、本を題材にした語りのものも可能とした。

## 成果

読み聞かせの日を学年別に分けたので、ボランティアの割り振りが好評であった。

## 今後の展望

今年度のように読み聞かせの実施日を学年別に分けると、読み聞かせが好きなボランティアは複数回できて活躍の場がある。

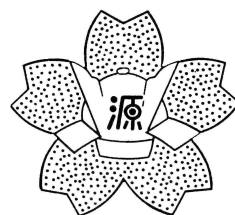


## 児童・生徒の感想

- ・本を読むだけでなく、お話会のようなものもあってよかった。
- ・実際にあったお話を聞いて、とても面白かった。

## 学校紹介

学校名 品川区立源氏前小学校  
校長名 坂詰 晃  
住所 品川区中延 6-2-18  
電話 03-3781-4348  
URL <https://school.ne.jp/genjimaie/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 75名  
学校地域コーディネーター 中井 晃



## 分類 その他

### 楽しみながら

## 「図書ボランティア・ブックママ」

### 事業の背景・目的

朝読書の時間が出来た時に、本を読むことに興味が薄い児童に、本に親しむ楽しさを知ってほしいとの当時の校長先生の思いからPTAに提案がありスタート。コーディネーターがかかわる前は図書担当教諭が募集、日程調整、連絡等行っていたが、数年前よりコーディネーター、アシスタントコーディネーターが、担当するようになる

### 事業の概要

図書室のカウンター業務補助、図書関係の装飾、読み聞かせを随時行っている

### 特徴および工夫した点

1年ごとに保護者からボランティアを募り自身のかかわりたい部門に登録。読み聞かせの日程は図書担当の教諭が決め、コーディネーター、アシスタントコーディネーターが当番表を作成し、クラスを通して連絡している

### 成果

児童が教員以外とのかかわりができるとともに、保護者が仕事に行く前にも学校に来て児童の様子などについて知ることができる



### 今後の展望

現役の保護者以外のボランティアの受け入れ・図書ボランティアでグループ化し自主的に活動を行うなどを模索中

### 児童・生徒の感想

先生以外の人から話が聞けるので楽しい  
知っているお父さんやお母さんが来てくれるのでうれしいなど

#### 学校紹介

学校名 品川区立第二延山小学校  
校長名 名本 裕  
住所 品川区旗の台 1-6-1  
電話 03-3781-1348  
<http://school.cts.ne.jp/enzan2/index.html>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 29 年度  
登録ボランティア数 地域 20 名 保護者 50 名  
学校地域コーディネーター 石坂 美苗



分類 学習支援（地域連携）

・・・まちの人、まちの音色・・・

4年生 音楽科 お祭りばやし、きいてみよう、やってみよう！

事業の背景・目的

音楽科の教員より地域のお囃子の授業の要望があり、急遽町のお囃子の会に相談。10代から80代までの後地卒業生を招き、後地の太鼓の歴史を学び、篠笛に合わせての演奏を体験させていただいた。地域愛、後地愛にあふれた授業を実施。

事業の概要

- ① 楽器の説明、お祭りの歴史、地域の特徴などを学ぶ。
- ② 実演を見る、聞く。
- ③ 実際に篠笛に合わせて太鼓をたたく体験をする。

特徴および工夫した点

まちの人と学校の活動を、本当に必要な時に、内容に合わせてコーディネートしたいと思っていたので、良い機会となった。地域の方にはお祭りの感じで来てもらうよう伝え、雰囲気づくりにも工夫した。

成果

和楽器にふれる貴重な機会となった。音を通して地域活動が身近になった様子が見られた。後日、太鼓の会に参加したいと申し出た児童がいて、地域活性にも協力できた。



今後の展望

授業内容に関連させた支援のため、今後に向けて地域の協力体制を強化しておきたい。

児童・生徒の感想

おみこしの太鼓を初めて見た。お囃子やってみたくなった。笛の音がかっこよかった。授業後も楽しそうにリズムを口ずさんでいた。

学校紹介

学校名 品川区立後地小学校  
校長名 西川 幸延  
住所 品川区小山 2-4-6  
電話 03-3781-0890  
URL <https://school.cts.ne.jp/ushiroji/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 30 年度  
登録ボランティア数 120 名  
学校地域コーディネーター 右城 香奈恵



分類 学習支援

## 未来のホッケー選手を目指して!!

### オリンピックに学ぶ「ホッケー教室」

#### 事業の背景・目的

オリンピックイヤーだった今年、3大会のオリンピックで活躍された元日本代表の選手をお招きして、オリンピックのお話、ホッケーの指導をしていただいた。

#### 事業の概要

ホッケーを始めたきっかけから日本代表の選手になるまでの経歴や、実際にオリンピックで活躍されたお話をしていただき、その後実際にホッケーの体験をした。

#### 特徴および工夫した点

体育館でプロジェクターを使い、オリンピックや品川区内にある競技場の画像を見た後、スティックを使いパスやシュートの指導を受けホッケーに興味をもてるようにした。

#### 成果

オリンピック選手になるためにはたくさんの練習が必要で、何事にも努力が必要という事がわかった。



#### 今後の展望

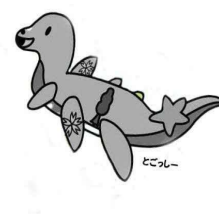
元オリンピック選手の話聞いてスポーツの楽しさ、努力の大切さを考えて行動していきたい。

#### 児童・生徒の感想

実際、競技のたのしさ、ホッケーの魅力がわかった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立戸越小学校  
校長名 川田 重久  
住所 品川区豊町2-1-20  
電話 03-3781-2856  
URL <https://school.cts.ne.jp/togoshi/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 30 名  
学校地域コーディネーター 矢吹 陽子



分類 学習支援

## 江戸野菜を育てよう！

### 2年生品川かぶの学習

#### 事業の背景・目的

ここ数年、毎年、2年生が行っている品川かぶの栽培。事前に品川かぶの歴史や栽培方法について学んだ後、種まきから収穫までを体験することで品川かぶについてより深く知ることができる。

#### 事業の概要

- ・写真やイラストを使用し、品川かぶの歴史や栽培方法などの事前学習をおこなう。
- ・種まきから収穫までを体験する。
- ・品川神社で行われる品評会に出品する。

#### 特徴および工夫した点

栽培場所を日当たりのよい場所に変えて、種をまく時期も例年より早めに設定した。また、青虫がつかないように、種をまいてからすぐに、寒冷紗をかける作業を行った。子どもたちにも、こまめに様子を見にいくようにうながし、水やりもお願いした。

#### 成果

青虫に食べられることなく、すくすくと成長し、いつになく立派な品川かぶを収穫することが出来、品評会で「特別奨励賞」を頂いた。



#### 今後の展望

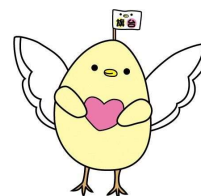
品川かぶを含めた菜園ボランティアをもっと増やしていきたい。植物と子どもたちが積極的に楽しく関われるように工夫していきたい。

#### 児童・生徒の感想

小さな種から、立派な品川かぶができて、とてもうれしかったです。どんな味がするのか楽しみです。

#### 学校紹介

学校名 品川区立旗台小学校  
校長名 遠藤 和朗  
住所 品川区旗の台 4-7-11  
電話 03-3785-1687  
URL <https://school.cts.ne.jp/hatano/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 45名  
学校地域コーディネーター 近藤 直子



90th hatanodi

分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援 働き方改革 地域連携 一貫プラン 他）

## 地元愛満載

### 3年生 地域の工場見学

#### 事業の背景・目的

3年生「学校の近くの工場調べ」の授業のため、地元にある工場に見学をお願いした。工場の社長とそのお子さん達が上神明小学校の卒業生であることも背景の一つである。

#### 事業の概要

工場の仕事にはどのような工夫があり、私たちの暮らしとどのような繋がりがあるかを学習する。

#### 特徴および工夫した点

工場が狭いので44人を4つの班に分け、見学時の児童の安全や学習内容について、会社の方と綿密に打ち合わせを行った。

#### 成果

見学した工場はプラスチック加工の工場だが、製品を生産するだけでなく、環境への取り組みもしており、SDGs に関して学ぶ機会となった。



#### 今後の展望

今回で2回目だが、今後も引き続き3年生の工場見学をお願いしたい。またCS事業への参加にも繋げていきたい。

#### 児童・生徒の感想

色々な話を聞いて勉強になっただけでなく、工場の仕組みや工夫について学ぶことができた。

#### 学校紹介

学校名 品川区立上神明小学校  
校長名 滝沢 二三雄  
住所 品川区二葉4-4-10  
電話 03-3781-4792  
URL <https://kamishinmei-es.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度28年度  
登録ボランティア数 21名  
学校地域コーディネーター 小宮 佳美



分類 学習支援・その他

## 「品川コミュニティ・スクール DAY in 清水台小学校」

6年生の「よりよい学校づくりを目指して」児童会活動の活性化

### 事業の背景・目的

本校の児童会活動が「与えられた仕事」に取り組む様子が多く見られたことから、児童が主体的に児童会活動に取り組めるようにしたいと考えた。

### 事業の概要

「より良い学校づくり」を目的に据え、そのためにそれぞれの委員会活動を通して何ができるかを考え、提案し、実行した。

### 特徴および工夫した点

- ・6年生の児童が目指す「より良い学校像」を明確にしたこと。
- ・教員や校区教育協働委員の方々に実際に提案をし、実現可能な内容にしたこと。

### 成果

・児童が学校全体に目を向けるようになり、提案した以上の取り組みを委員会同士で連携しながら取り組み、学校に前向きな影響を与えた。



### 今後の展望

・来年度以降も、児童が主体的に児童会活動に取り組む風土を定着させ、さらなる発展を目指していきたい。

### 児童・生徒の感想

- ・提案したことが実現できて嬉しかった。
- ・他の学年がきちんと取り組んでくれてやってよかったと思った。

#### 学校紹介

学校名 品川区立清水台学校  
校長名 深尾 剛  
住所 品川区旗の台1-11-17  
電話 03-3781-4841  
URL  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 名  
学校地域コーディネーター 湯川 泉



分類 学習支援

## 25年以上続く伝統

### 読み聞かせボランティア『バルーン』

#### 事業の背景・目的

ゆっくり本に触れる時間がないので、時間を作ってあげたい。  
伝統ある読み聞かせボランティアの方を継続するために、新規のボランティアを増やし、既卒のボランティアの方を大事にして交流を深めてもらいたい。

#### 事業の概要

図書ボランティア『バルーン』による朝読書の時間の読み聞かせ  
各学年各学期に一回ずつ、教室やワールドルームにて実施

#### 特徴および工夫した点

基本的にはお子さんの学年の保護者の方にグループを作ってもらい、本の選定から読む順番、読む担当の方を決めて頂いているが、人が足りない場合、既卒の保護者や、他学年の保護者に声掛けして行っている。

#### 成果

自分の読んだことのない本への関心が引き出せた  
知っている話でも、大型紙芝居など迫力ある作品に見入っていた。  
朝の短時間のボランティアである為、出勤前など参加しやすく、参加人数が増えた。



#### 今後の展望

家庭でゆっくり本を読んであげる時間のない保護者と、読んでもらう機会の少ない子どもたちに、もっと色々な分野の本に興味を持ってもらいたい。

#### 児童・生徒の感想

大きな紙芝居は見た事がなかったため、迫力があって面白かった。  
みんなで同じ本をみたので、感想を話し合えた。

#### 学校紹介

学校名 品川区立小山台小学校  
校長名 伊藤 健治  
住所 品川区小山台1丁目18番地24号  
電話 03-3712-7587  
URL <https://school.cts.ne.jp/koyamada/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度平成30年度  
登録ボランティア数 103名  
学校地域コーディネーター 飯野 貴子



分類 学習支援

## ドリームジョブ（7年生）

### 事業の背景・目的

社会で働く人たちの話を聞くことで、自己の将来の進路を考えるきっかけにする。  
社会の人たちとのかかわることで、言葉遣い、挨拶などの社会常識を学ぶ。

### 事業の概要

多様な職種のゲストティーチャーを10名招聘。1クール50分を2クール。  
生徒は2社の話を聞くことができる。

### 特徴および工夫した点

一般企業、公務員などの生徒たちが普段目に触れないような多種多様な職種の方を招聘した。

### 成果

生徒たちが職業を意識するきっかけになった。企業の方たちに学校を知ってもらうこともできた。

### 今後の展望

生徒たちが希望する職業に近い方も招聘できるようにしていく



### 児童・生徒の感想

・2社聞いたどちらの方も会社に入ってからでも努力できる人が必要だということ知ったので、努力できる人になりたいと思った。

#### 学校紹介

学校名 品川区立東海学校  
校長名 蜂屋 隆子  
住所 品川区東品川 3-30-15  
電話 03-3471-6951  
URL <https://school.cts.ne.jp/tokai/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 10名  
学校地域コーディネーター 月岡 明希子



分類 その他（行事支援 地域連携）

## 地域の高齢者の方々との交流

### 戸越台特別養護老人ホームでの演奏会

#### 事業の背景・目的

地域の方々と生徒とが交流できる新たな機会を作っていくことを目標としている。今回は、生徒が普段取り組んでいる部活動をきっかけとして、生徒の積極的な行動を促すことができるような企画を考えた。

#### 事業の概要

多くの方々が共感しやすい音楽という切り口から、吹奏楽部の生徒が高齢者施設へ出向き演奏の披露を通じて、地域の高齢者と生徒とがお互いに喜び合える時間を共有することを目指した。

#### 特徴および工夫した点

生徒自らが主体となって準備や運営に取り組むことができるよう、楽器の持ち運びなどを考慮して近隣の高齢者施設にご協力をお願いした。また、高齢者の方々が一緒に歌えて楽しめるよう、親しみやすい曲選びをした。

#### 成果

会場全体が笑顔あふれる中で交流が深まり、再度の開催を期待する声が多く聞かれ、生徒の自信にも繋がった。

#### 今後の展望

演奏会は恒例行事として続けていきたい。また、他の多くの生徒にも地域の方々と交流できる場を作っていきたい。

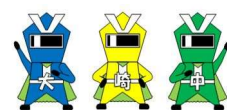


#### 児童・生徒の感想

施設のお年寄りが、自分達の演奏を聴いて喜んで下さり、とても嬉しかった。また是非演奏しに行きたい。

#### 学校紹介

学校名 品川区立大崎中学校  
校長名 実松 美智代  
住所 品川区西品川 3-10-6  
電話 03-3491-6623  
URL <https://osaki-jh.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 52名  
学校地域コーディネーター 深田 とし子



サキチュウレンジャー

分類 学習支援・環境整備支援・**その他**（行事支援 働き方改革 **地域連携** 一貫プラン 他）

## 「高知の食を知る」

## 「高知県食育授業」

### 事業の背景・目的

浜川中学校は土佐藩下屋敷跡にある学校であり、玄関には坂本龍馬像が鎮座している。ゆかりのある土地、高知県について農林水産業を通して理解する。7年生から学んできた土佐（高知県）について最後の学びとなる。

### 事業の概要

対象：9 学年特色のある教育「高知県の食育授業」として実施 座学「高知県及び農林水産業の紹介」高知県東京事務所、「生産者とのオンライン交流」土佐文旦農家、実演実習「土佐文旦の皮むき」土佐文旦アンバサダー。高知県の特産である土佐文旦の生産者をつなぎ、農家としての苦労ややりがい等伝えてもらう。実際に土佐文旦を剥き、食することで高知の生産物に愛着を持ってもらう

### 特徴および工夫した点

平成25年度から継続している授業。最近では土佐文旦を中心に学習しているが、過去には鰹節（出汁）、ショウガ、高知野菜全般、天敵昆虫など様々な視点から学んでいるが話を聞くだけでなく実際に食することでより身になる学びになる。

### 成 果

土佐藩下屋敷跡にある学校として坂本龍馬や高知県をさまざまな角度から学ぶことで品川との違いや自分たちの地域の良さ、特徴などが改めて感じることができる。またゆかりの土地高知に愛着を感じる



### 今後の展望

高知を学ぶことで得た興味を深める学習ができるといいと思う。また学んだことを地域に伝える機会を作りたい

### 児童・生徒の感想

・高知県に行ってみたいと思いました。・これを機に高知県を調べようと思います。・この学校と高知県との交流をもっと深めてほしいと思いました。土佐文旦を知ることができてよかった。おいしかったです。

#### 学校紹介

学校名 品川区立浜川中学校  
校長名 小野 智  
住所 品川区東大井 3-18-34  
電話 03-3761-1014  
<https://hamakawa-jh.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度平成 28 年度  
登録ボランティア数 30 名  
学校地域コーディネーター 巻島 淳子



はまりょう

分類 学習支援

～さあ、いよいよ入試モード！！～

## 9年生入試対策模擬面接ボランティア【有識者面接】

### 事業の背景・目的

入試対策として、より多くの面接練習ができる機会を設けると同時に、教員とは違う視点からの助言を受けることで、自信を持って本番に臨めるようにすることが目的である。生徒一人一人が普段とは違う緊張感や臨場感を体験できる貴重な場となっている。

### 事業の概要

地域の有識者が面接官となって本番さながらの面接を行う。面接を行うだけでなく、講評からアドバイスまできめ細やかな指導をする。品川コミュニティ・スクール事業開始と同時に始まった学習支援で、校内では【有識者面接】として定着している。

### 特徴および工夫した点

- ① 生徒が明確な目的をもって自主的に参加し、面接練習に臨めるよう希望制とした。
- ② ボランティアが面接手順や質問内容等の詳細を確認した上で準備ができるよう、生徒用面接冊子(教員作成)を事前に配布した。

### 成果

生徒は希望して面接を受けているため、意欲的な姿勢で臨んでいた。また地域の方々にとっては、直接生徒と関わることで学校を知る良い機会となった。



### 今後の展望

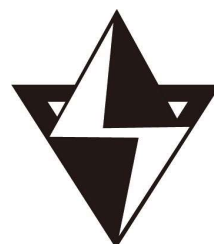
積極的に面接官を引き受けてくださるボランティアが増えており、今後はさらに充実した内容の活動が期待できる。

### 児童・生徒の感想

有識者面接というだけで緊張する・色々アドバイスをもらえる・入退室から難しかった等、普段と違う経験に様々な感想があった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立鈴ヶ森中学校  
校長名 二宮 淳  
住所 品川区南大井2-3-14  
電話 03-3765-2849  
URL <http://school.cts.ne.jp/suzu-j/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
学校地域コーディネーター 奥田 智子



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## ともに学び、考えよう ～SNSとのつきあい方～

### インターネット安全教室

#### 事業の背景・目的

こども家庭庁の調査(令和5年度)で小学生の7割、中学生の9割、高校生のほぼ10割がスマートフォンを持っているという結果が出ている。この結果を踏まえ、こどもたちがSNSとのつきあい方やインターネットの正しい利用方法を知り、自ら考えることを目的とした。

#### 事業の概要

7年生を対象に、インターネットの仕組みとSNSとの付き合い方についての講座、並びにSNSの問題点について生徒同士で考えるワークショップを行った。講師には校区教育協働委員でもある専門家の方を迎え、夏期休業直前の7/10に実施した。

#### 特徴および工夫した点

SNSとのつきあい方について、生徒たち自身で具体的に考えることができるよう、全体で講座を受けた上で、グループに分かれてのワークショップを行った。

#### 成果

生徒たちは、インターネットの仕組みを知り、ルールを守って安全に利用することの大切さを知ることができた。



#### 今後の展望

この事業を他校へ報告したところ、とても良い取り組みであると好評。今後、広まっていくことが期待できる。



#### 児童・生徒の感想

SNSは色々な人が見るので先のことを考えてから投稿する、勝手に写真を送らないことが大切、SNSにはデジタルタトゥーがあるし誰に特定されるかわからないからどこにも発信してはいけないと思った、等。

学校紹介 学校名 品川区立鈴ヶ森中学校  
校長名 二宮 淳  
住所 品川区南大井2-3-14  
電話 03-3765-2849  
URL <http://school.cts.ne.jp/suzu-j/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
学校地域コーディネーター 奥田 智子



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## 中学生が地域の防災を担う

### 富士見台中学校 学生消火隊の結成

#### 事業の背景・目的

学校・地域の防災力を強化するため、生徒がD級ポンプの取り扱いができるようになることを目標に行った。

#### 事業の概要

学生消火隊を結成し、当該生徒がD級ポンプの取り扱いを学ぶ。  
第三地域防災訓練での地域・学生消火隊の操法訓練に向けて訓練を行った。

#### 特徴および工夫した点

昨年はD級ポンプの指導を自分一人で行ったが、今年は大井消防団と連携して指導を行った。消防について興味をもち生徒が主体的に活動できるような環境づくりをした。

#### 成果

ホースの展張や放水時の水圧を感じるなど D 級ポンプ操作を学び自分たちでできるようになった。

#### 今後の展望

生徒募集の際に学生消火隊に魅力を感じや  
りたいと思える伝え方をしていきたい。小中連  
携した活動ができないか模索していきたい。

#### 児童・生徒の感想

皆楽しかったと言っていた。「自分はこれがやりたい」と主体的に行っていた。



#### 学校紹介

学校名 品川区立富士見台中学校  
校長名 石黒 晋  
住所 品川区西大井 5-5-14  
電話 03-3772-0900  
URL <http://school.cts.ne.jp/fujimi/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成 28 年度  
登録ボランティア数 0名  
学校地域コーディネーター 鈴木 雅也



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方支援、地域連携、貫プラン、他）

## 「大人とのしゃべり場～トーク・フォークダンス」 品川コミュニティ・スクール DAY【地域健全育成運営協議会】

### 事業の背景・目的

コロナ禍で学校と地域に距離ができてしまった。  
地域の大人を中心に多くの大人と会話することで、それぞれが距離を縮まる

### 事業の概要

荏原第一中学の8年生全員と地域の大人を中心にお題に合わせて会話をし、  
フォークダンスのように回転して色々な属性の大人とおしゃべりをする

### 特徴および工夫した点

8年生全員に相対する人数を集めるために荏原第一中学校区の小学校はじめ近隣小学校に声をかけ、PTA、学校地域コーディネーターへも口コミを依頼しました。

### 成果

生徒が臆することなく、大人と話し、大人もしっかり応えて、距離が縮まった。

### 今後の展望

多くの大人にお越しいただきましたが、近隣の地域の方をより呼び起こしたい。



### 児童・生徒の感想

（児童・生徒の感想）  
大人と喋ったことは楽しかった

#### 学校紹介

学校名 品川区立荏原第一中学校  
校長名 黒田 佳昌  
住所 品川区荏原1丁目24-30  
電話 03-3785-1680  
URL <https://ebar1-jh.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 名  
学校地域コーディネーター 杉本 将輝



分類 学習支援

## 支援で学校を変える

### 授業ボランティアと図書室開放

#### 事業の背景・目的

家庭科や技術科で実技を行う際の支援をお願いしたい、また図書室の開放時間を延長したいとの要望が先生からあり、新たにボランティアを募集し活動しました。

#### 事業の概要

家庭科ではミシンと調理実習時の支援、技術科ではのこぎり・かんながけ等の作業時の支援、図書室開放時には本の貸出対応や自主学習の見守りを行いました。

#### 特徴および工夫した点

図書室の開放時間は、生徒の要望に応えられるよう検討し、部活で再登校になる日や試験前一週間などを主に実施しました。

#### 成果

授業の支援では安全かつ効果的に授業を行うことができ、図書室開放では利用生徒が増えました。

#### 今後の展望

ボランティアに関わってくださる方が少しでも増えるような取り組みをしたいです。

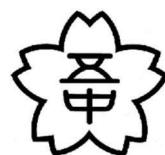


#### 児童・生徒の感想

- ・ボランティアの方のお陰で、上手くできて嬉しかったです。
- ・非常に楽しかったです。

#### 学校紹介

学校名 品川区立荏原第五中学校  
校長名 伊藤 恵造  
住所 品川区旗の台 5-11-13  
電話 03-3781-5643  
URL <https://ebaras5-jh.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 29年度  
登録ボランティア数 27名  
学校地域コーディネーター 高橋 みゆき



分類 その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## 生徒主体の活動【校則改定について】

### 事業の背景・目的

生徒が主体的に学校に関わるための取り組みとして、令和5年度から校則の見直しを実施。地域の方々からの意見も参考にしていくために、コミュニティースクールデイを実施した。

### 事業の概要

生徒が校則を見直し、繰り返し話し合いを行いました。コミュニティースクールデイに生徒会役員が参加し、校区教育協働委員と話し合いを行った。

### 特徴および工夫した点

公正・目的の視点から、各学年・各クラス・各委員会の代表生徒を中心に実行委員を組織した。

### 成果

校則の見直しを通して、生徒一人一人が学校生活のあるべき姿を考える良い機会となった。地域の方から多くのアドバイスを頂き、今後の校則見直しの参考とすることができた。

### 今後の展望

この活動を今回限りのものにするのではなく、定期的に校則の見直しを継続していきたい。

### 児童・生徒の感想

実際に話し合いを進める中で、想像以上に難しいことがたくさんありました。今回の校則見直しを通して「自分の意見を伝える事の大切さ」について知ることができました。



#### 学校紹介

学校名 品川区立荏原第六中学校  
校長名 稲葉慶太  
住所 品川区小山 5-20-19  
電話 03-3781-7776  
URL <http://school.cts.ne.jp/ebara6>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成29年度  
登録ボランティア数 5名  
学校地域コーディネーター 吉野由紀子



分類 学習支援・地域連携

## 『働くこと』を体験してみよう！

### ～8年生職場体験～

#### 事業の背景・目的

今年度は9月26・27日の2日間の日程で受け入れ先の交渉をした。  
職業の種類や働くことの意義などを学び、働くことの大変さやすばらしさを職場の方に聞き、仕事を体験することにより、将来の職業について考えるきっかけをつくる。また、地域との交流を通して、社会に貢献をする意識や社会生活に最低限必要なマナーやルールを学ぶことを目的とした。

#### 事業の概要

教職員、学校地域コーディネーターとで区内の事業所へ受け入れの依頼をした。事前に生徒がそれぞれの職場に電話でアポイントを取り、職場へ出向き挨拶と打ち合わせをして、2日間の職場体験を行った。

#### 特徴および工夫した点

過去にお世話になった事業所はもちろんのこと、新規の事業所にも受け入れの声かけをして、より多くの事業所の確保に努めた。  
職場体験は地域の協力が必要不可欠である。地域のことを考えるきっかけをつくるために、品川コミュニティ・スクールDAYや事前学習などで、「地域」をテーマに取り上げた。

#### 成果

地域社会の中に、さまざまな職業があることを理解し、働くことの意義を考えるきっかけとなった。「働くこと」の責任感・やりがい・厳しさなどを学んだ。事前学習「まちの人に聞く会」で地域のことをより知ることができた。

#### 今後の展望

新規受け入れ先や業種を増やして、生徒の将来の選択肢を多くしたい。  
職場訪問、職場体験を通じて、地域と学校・中学生をつないでいきたい。地域のことをより知ってもらおう。



#### 児童・生徒の感想

普段できない体験ができた。 様々な人と触れ合うことができた。  
お客様の対応が大変だったが今後に活かそうだ。  
仕事はその時々に応じての行動が難しい。

#### 学校紹介

学校名 品川区立戸越台中学校  
校長名 栢之間 晃  
住所 品川区戸越 1-15-23  
電話 03-3781-6250  
URL <https://school.cts.ne.jp/togosi-j/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成30年度  
登録ボランティア数 28名  
学校地域コーディネーター 原野 美智子



分類 学習支援

## 伝統工芸ふれあい教室

### ～未来につなぐ工芸品～

#### 事業の背景・目的

市民科「品川博士への道」、国語「未来につなぐ工芸品」の一環として講師を招いて学習を深め、伝統や文化は多くの人を受け継いできた大切なものであると理解し、インタビューや体験を通して、伝統的な産業を大切にしていこうとする気持ちを養う。

#### 事業の概要

○伝統工芸の話・・陶芸について講師より話を聞く ○陶芸の作品紹介 ○質疑応答  
事後、国語科「お礼の気持ちを伝えよう(礼状の書き方)」で講師にお礼状を書く。

#### 特徴および工夫した点

各クラスで講義をして頂き、講師の方は3回の講義となりご負担をおかけしましたが、児童にとって、質問しやすい環境で、作品にも実際に触れ、伝統工芸を身近に感じてもらえたかった。



#### 成果

熱心に講義を聞く姿が見られ、作品にも興味深く触れていた。質問もたくさんで、講師の方も喜んでくれた。



#### 今後の展望

講師の方に指導してもらい、作品づくりにチャレンジしてみたい。

#### 児童・生徒の感想

一つ一つ手作業で陶芸品を作っていること、すごく時間がかかることを知りました。とても興味がわき、作ってみたいと思いました。

#### 学校紹介

学校名 品川区立日野学園  
校長名 堀井 昭宏  
住所 品川区東五反田2-11-1  
電話 03-3441-3209  
URL <https://school.cts.ne.jp/hinogaku/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 60名  
学校地域コーディネーター 田辺 優美子・本田 一美



分類 授業支援

## 品川地域未来塾 5～9年生

～学習習慣と学習意欲向上を目指して！～

### 事業の背景・目的

5～9年生で、家庭で自主学習するのが困難であったり、学習習慣が十分に身に付いていなかったりする児童・生徒の基礎学習や学習意欲を向上させるための取り組み。

### 事業の概要

家庭の中で話し合い、参加を希望するのか決める。取り組む課題については、児童・生徒自身が用意する。授業の宿題、塾の宿題、部活動の課題、ドリルなどがある。質問された事に地域未来塾指導員がサポートする形で進めていく。時間については、家庭の都合に合わせて、早く帰宅することも可能。

### 特徴および工夫した点

自学自習を目的としているので、地域未来塾指導員はサポートに徹する。但し、児童・生徒から声をかけやすいように、質問しやすいように、時間を決めて巡回し、質問ありますか？などの声掛けをする。大学生の指導員に教えてもらったり、時には難しい問題と一緒にチャレンジしたり、授業とはまた違った雰囲気を感じている。

### 成果

参加した児童・生徒の多くが、毎週参加してくれるようになり、学習習慣、学習意欲がついてきたと感じられた。



### 今後の展望

参加する児童・生徒が増やしていきたい。  
将来的には、1～4年生にも広げていきたい。

### 児童・生徒の感想

集中できた。友人や指導員と勉強することで楽しく学べた。  
大学生の指導員は、自分の勉強にもなったと喜んでくれた。  
数名が教員採用試験に合格した。

#### 学校紹介

学校名 品川区立日野学園  
校長名 堀井 昭宏  
住所 品川区東五反田2-11-1  
電話 03-3441-3209  
URL <https://school.cts.ne.jp/hinogaku/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 60名  
学校地域コーディネーター 田辺 優美子・本田 一美



分類 学習支援・環境整備支援・その他 行事支援 働き方改革 地域連携 一貫プラン 他)

## ルールを守って楽しくサイクリング

### 3年生自転車安全教室

#### 事業の背景・目的

子どもたちに交通ルールの順守と正しい交通マナーの実践を習慣づけ、自転車乗車中の交通事故防止を図る。

#### 事業の概要

自転車協会の方に自転車の整備、点検をお願いする。警察の方に実地の試乗コースを設定していただき、自転車の乗り方の実地指導、交通安全の指導をお願いする。

#### 特徴および工夫した点

雨天の場合は、実技指導が中止となり、ボランティアが不要となるため早めの連絡が必要となる。今回は、前日から当日の荒天が見込まれたため、前日に連絡できた。

#### 成果

実技はできなかったが、警察の方から、普段意識していない交通ルール等のお話を伺うことができた。

#### 今後の展望

警察の方から直接、指導をいただける貴重な機会なので、ボランティアの協力を得て継続していきたい。



#### 児童・生徒の感想

自転車の安全な乗り方が分かってよかった。動画で事故を見て怖さが分かった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立伊藤学園  
校長名 野口大和  
住所 品川区大井5-1-37  
電話 03-3771-3374  
URL <http://itogaku.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 58名  
学校地域コーディネーター 小野英一 久保田千晶

人が手や肩を組む伊藤  
学園のシンボルマーク



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援 働き方改革 地域連携 一貫プラン 他）

## 生きていくために必要なお金とは 8年生ファイナンシャルパーク

### 事業の背景・目的

子どもたちが生涯にわたって賢い生活者として意思決定ができる素地を培うため、知識を「実際に使える」よう「自ら考え・決定し・行動する」場として提供する。

### 事業の概要

各自設定された収入に応じて、月々の家賃・食費・被服費・娯楽費・預金などの家計に関する意思決定を行う。ボランティアを班ごとに配置し、サポートを依頼した。

### 特徴および工夫した点

担当教諭と昨年度のボランティアの方からの反省点等を共有し、ボランティアに早めに案内し、当日各ボランティアにも椅子を用意するなど細かい配慮ができた。

### 成果

ボランティアからも、より社会を身近に考えられ、保護者も勉強になるなどの評価をいただいた。

### 今後の展望

協力いただいた保護者の声も生かしながら、担当教諭と協力して進めていきたい。



### 児童・生徒の感想

質問に丁寧に対応してくれました。「自分で考えてみて」というアドバイスが嬉しかったです。

#### 学校紹介

学校名 品川区立伊藤学園  
校長名 野口大和  
住所 品川区大井5-1-37  
電話 03-3771-3374  
URL <http://itogaku.shinagawa.andteacher.jp>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 58名  
学校地域コーディネーター 小野英一 久保田千晶

人が手や肩を組む伊藤  
学園のシンボルマーク



分類 その他（地域連携）

## JR 新幹線鉄道事業本部大井車両基地による 東海道新幹線60周年 出前授業（4 学年）

### 事業の背景・目的

市民科学習「38 見つけてみよう わたしの仕事」において、自分たちの地域に関連のある仕事として東海道新幹線車両部門・大井車両基地の仕事に興味をもつ。

### 事業の概要

東海道新幹線を安全に運転するために、日々、取り組んでいることや働いている方々の思いを知り、学ぶことで様々な仕事への興味・関心を広げる。

### 特徴および工夫した点

八潮地区にある大井車両基地について知ることで自分たちの暮らす地域についての理解を広げ、興味を引き出せるようどのようなクイズ形式で進めたり、インタビューをしたり工夫した。

### 成果

働く方々からのお話を熱心に聞き、質問も多く盛り上がり、仕事をする方々への尊敬の気持ちにつながった。



### 今後の展望

八潮地区にある様々な仕事に興味を広げ、理解を深める手助けをしていきたい。

- ・自分たちの住む場所の近くに、車両基地があるなんて驚いた。
- ・東北新幹線についても、知りたかった。楽しかった。

### 児童・生徒の感想

#### 学校紹介

学校名 品川区立八潮学園  
校長名 夏井 真一  
住所 品川区八潮5-11-2  
電話 03-3799-1641  
URL <https://yashigaku.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
登録ボランティア数 90 名  
学校地域コーディネーター 片岡 紀子 金子 純子



分類

学習支援

## 「ドリームジョブ 様々な仕事を知る」

～興味から体験へ、八潮地域でつながる～

### 事業の背景・目的

ドリームジョブ（7年）で様々な職に携わる地域の皆さんの話を聞き、職場での体験（8年）へとつなげる。

### 事業の概要

ドリームジョブ、職場体験を通して、地域の営み、働くこと等の理解を深める。  
将来への一助とする。

### 特徴および工夫した点

八潮在住もしくは近隣地域で働いている皆さんから、ドリームジョブを通して話を詳しく聞けるようにした。職場体験にもつなげられるように工夫した。

### 成果

普段、聞くことができない方の話から、新しい気付きや発見があり、将来へのヒントを得ることができた。

### 今後の展望

さらに多くの地域の皆さんの協力を得て、お話しを聞けるようにしていきたい。



### 児童・生徒の感想

ドリームジョブマイスターの「自分の好きなことを仕事にするのが大事だよ」という言葉が印象に残りました。

#### 学校紹介

学校名 品川区立八潮学園  
校長名 夏井 真一  
住所 品川区八潮5-11-2  
電話 03-3799-1641  
URL <https://yashigaku.shinagawa.andteacher.jp/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 28年度  
登録ボランティア数 90名  
学校地域コーディネーター 金子純子 片岡紀子



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援 働き方改革 地域連携 一貫プラン 他）

## 夏休みの最後の3日間

### めざせ〇〇マスター（九九・漢字・日本地図）

#### 事業の背景・目的

夏休みからスムーズに2学期に入れるように、昨年の夏休み最後の3日間に自学自習の自習教室を行ったが、参加者が集まらなかった。今年度は何かテーマをもって興味を持てるように考えた。

#### 事業の概要

1年～6年の希望者を募って、夏休み最後の3日間に1日ずつ、九九・漢字・日本地図をテーマに勉強会を開催した。ゴールはすべてを覚えることではなく、興味を持ってさらに覚えたいと思えること。楽しい体験として次につなげることとした。

#### 特徴および工夫した点

1日の2時間を3コマに分けて、導入・覚える・ゲームとした、また毎日メインの先生が代わることで新しい気持ちで参加できた。九九の概念（あしはなんぼん？）・漢字の成り立ちと自分の名前・夏休みに行ったところと日本地図など、工夫した。

#### 成果

夏休みからスムーズに2学期に移行する目的は果たせたと感じた。興味を持って取り組むことや、講師・大学生・地域の方と多様な講師に恵まれた



#### 今後の展望

今年度の取り組みを更に良いものにできるように続けていきたい。  
時間配分・回数・参加児童の募集方法など検討していきたい。

#### 児童・生徒の感想

九九カードのゲーム・自分の名前の漢字を調べる・日本地図すごろくなど、楽しかった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立荏原平塚学園  
校長名 上田 享志  
住所 品川区平塚 3-16-26  
電話 03-3782-7770  
URL eh-gakuen-shien@city.shinagawa.tokyo.jp  
品川コミュニティ・スクール設置年度 2016年度  
登録ボランティア数 60名  
学校地域コーディネーター 高田 有希子



分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## 6・7年生と5組も合同で

### ドリームジョブ

#### 事業の背景・目的

7年生で行っていたドリームジョブだが、一貫校として6年生と7年生の合同で行うこととした2年目、8年の職場体験に向けてキャリア教育として実際にお仕事をされている方からお話を伺う。7年生のリーダーシップを育てる。

#### 事業の概要

ドリームジョブ予算を使用して、16の事業所に協力をいただいた。児童生徒190人が16のグループに分かれてお話を伺う。講師には2回お話していただき、児童生徒が移動して2つの事業所のお話を伺うことができる。

#### 特徴および工夫した点

最初と最後には全員が集まる機会を作り、実施後には児童生徒間で情報の共有を行う機会を設けている。講師の方には継続してご協力いただくことで、授業の目的をご理解いただいております、子どもたちに興味深いお話をしていただいております。

#### 成果

職場体験にご協力いただいている事業所も多く、キャリア教育が繋がっている実感がある。地域や身近な方の講師も多く相互理解につながる。



#### 今後の展望

中学年団の5～7年で行う。講師をもっと増やす。等の希望がある。5・6・7年と同じように話を聞いても役割や感じ方は違ってくるかと期待

#### 児童・生徒の感想

講師へのお礼の手紙から、少人数で細やかな質問にも答えていただき、知らなかったことがわかった。という感想が多い。

#### 学校紹介

学校名 品川区立荏原平塚学園  
校長名 上田 享志  
住所 品川区平塚 3-16-26  
電話 03-3782-7770  
URL eh-gakuen-shien@city.shinagawa.tokyo.jp  
品川コミュニティ・スクール設置年度 2016年度  
登録ボランティア数 60名  
学校地域コーディネーター 高田 有希子



分類

地域連携

## 伝承遊びで世代間交流

1年 むかしあそび

### 事業の背景・目的

長い間本授業に関わっていただいた地域のシルバー会の継続が諸事情により難しくなった。学年より授業継続を望むとの意向があり、他団体を探していたところ、昨年度、地域センター前所長の紹介で地域のシルバー会との協力を得て2年目の実施となる。

### 事業の概要

地域のシルバー会の方々から、伝承遊びのやり方やポイントを教えていただき、昔からある遊びをみんなで楽しみ、地域の方との交流を図る。地域の方の意向で、授業のはじめに、地元で言い伝えられている昔話をプログラムに入れている。

### 特徴および工夫した点

事前打合せの段階から数名の方に参加していただき意見交換を行い積極的に参加していただく。学年の人数が多いため、伝承遊び会場と各教室でのかるた遊びで2交代制とした。

### 成果

伝承遊びを通して地域の方々との交流ができた。手作りの絵で地域の七不思議の話をしていただき、地域に触れることができた。

### 今後の展望

地域交流の継続で、地域を知り、自分の住んでいる地域を大切に思う心を育んでいきたい。



### 児童・生徒の感想

やってみたいおもちゃの使い方を優しく教えてもらえて嬉しかった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立品川学園  
校長名 小宮山 琢磨  
住所 品川区北品川 3-9-30  
電話 03-3474-2671  
URL <http://school.cts.ne.jp/shinagaku/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
学校地域コーディネーター 扇谷 和子



SHINAGAWA  
GAKUEN

分類 学習支援 その他（地域連携）

## 大企業の中を知りたい

### 7年（株）ローソンの仕事紹介

#### 事業の背景・目的

大企業の組織がどのように機能しているかを知り、将来を前向きに捉え、職業選択の参考になるよう、1社の企業の仕事紹介をしてきた。学年より、同じ形式で実施したいとの意向があり、新企業である（株）ローソンに品川学園のドリームジョブを実施していただいた。

#### 事業の概要

（株）ローソンの仕事紹介というテーマで、企業理念や経営について、コンビニエンスストア以外に広く社会に貢献している3部署の方の話を聞く。

#### 特徴および工夫した点

事前の打合せでは、品川区の他校のドリームジョブとは違う形式が違うため、目的やこれまでの経緯を伝え、理解していただくことに務めた。

#### 成果

身近なコンビニエンスストアの取組を知ることができた。生徒の職業観を育むよい機会となった。

#### 今後の展望

キャリア教育の一環として、企業との連携で学校と地域の関りを深めるとともに、生徒が将来を実現する機会としたい。

#### 児童・生徒の感想

- ・一生懸命に仕事に取り組むことでチャンスにつながることを知った。
- ・お客様に寄添うこと、チャレンジする社員の方の姿勢を学んだ。
- ・企業として目標達成のための工夫があることを知った。



#### 学校紹介

学校名 品川区立品川学園  
校長名 小宮山 琢磨  
住所 品川区北品川 3-9-30  
電話 03-3474-2671  
URL <http://school.cts.ne.jp/shinagaku/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度 平成28年度  
学校地域コーディネーター 扇谷 和子



SHINAGAWA  
GAKUEN

分類 学習支援・環境整備支援・その他（行事支援、働き方改革、地域連携、一貫プラン、他）

## 今日からわたしもマジシャンです！

### 1年・2年 マジック工作 （前期課程）

#### 事業の背景・目的

工作は楽しさを見出すことができる活動であり、集中力を維持する練習にもなる。その作品を使いマジックを披露することで、人に驚いてもらえ自分に自信が付く。

#### 事業の概要

地域の方が講師になり、マジックショーを見せていただく。  
その中のひとつのマジックの道具を作り、友だち同士でマジックを見せ合う。

#### 特徴および工夫した点

例年、各クラスで行っていたが、一学年一斉に集まることで、日常とは違う雰囲気の中、楽しく工作ができた。手元をスクリーンに写し、細かいところまで伝え、作ることができた。2年生は、マジックを披露する表現力にも意識させた。

#### 成果

出来上がった作品を持ち帰り、家族にマジックショーを見せ、話すことにより家族団欒の一助になったり、自信になったりした。

#### 今後の展望

ひとりでも多く家族のエンタメ担当になって日常生活に彩を加える役割を果たして欲しい。



#### 児童・生徒の感想

- ・マジックの仕組みが分かり驚いた。
- ・自分がマジシャンになり家族に見せたことが楽しかった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立義務教育学校 豊葉の杜学園  
校長名 柳岡 裕幸  
住所 品川区二葉一丁目3-40  
電話 03-3782-2930  
URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度平成28年度  
登録ボランティア数 約25名  
学校地域コーディネーター 河野 孝子 村田 丈一



## 分類

地域連携、文科系部活地域移行、文化系部活作品交流 等

# 巨匠発見！！

## 品川文化祭 ART！アート！あーと！2024

### 事業の背景・目的

新型コロナウイルス感染対策で中止の年から今年で4回目を迎えた。  
当初より特別支援級の作品展示を模索していたが、今年初めて作品展示にこぎつけた。

### 事業の概要

品川区立中学校、義務教育学校後期課程等の文化部（絵画、書写、イラスト、立体作品、ダンス、吹奏楽等）の発表の場をつくり、地域とも連携し、部活同士の切磋琢磨を醸成する取組。

### 特徴および工夫した点

特に、学校教員にできるだけ負担をかけずに本事業を行うことを重視した。  
今回の特別支援級作品については担任それぞれとすり合わせた。  
展示のレイアウト等、見やすさの工夫をした。

### 成果

特別支援級作品が大変素晴らしかった。他の出展者の良い刺激になったとともに、参観者は特別支援学級への理解が深まったと思う。



### 今後の展望

参観者すそ野を広げ、人数も増やしたい。

### 児童・生徒の感想

「出展を迷っていたが、出してよかった。」「自信につながった。」等、肯定的な感想をもった。

#### 学校紹介

学校名 品川区立義務教育学校 豊葉の杜学園  
校長名 柳岡 裕幸  
住所 品川区二葉一丁目3-40  
電話 03-3782-2930  
URL <https://school.cts.ne.jp/hoyomori/>  
品川コミュニティ・スクール設置年度平成28年度  
登録ボランティア数 約25名  
学校地域コーディネーター 河野 孝子 村田 丈一

